

イヴェントリポート

## 「創作」を楽しむ子どもたち

## つくる楽しさを体験しよう

## 小中学生の作詞・作曲コンテスト

## 「おとコトひろば」開催

文——長尾康子

作詞や作曲を通して、子どもたちに音楽に対するポジティブな「原体験」を提供しようというイヴェント、「おとコトひろば」小中学生作詞作曲コンテスト（LIVE2005）

（社）音楽制作者連盟、特定非営利活動法人（CANVAS）が、10月30日、東京・渋谷のSHIBUYA BOXXで開かれた。

このコンテストは音楽の技術や知識を競うものではなく、歌詞やメロディをつくる過程を楽しむこと、そ

して生まれた作品を広く世の中に発表する場を提供することを目的としている。

今年の8月31日までに全国から約400人の応募者が集まり、その中から今回、厳選された14組の小中学生が出場した。

審査員のひとり、サエキけんぞう氏が「ありのままのキャラクターが出ていて、一人ひとりの持つ個性のすごさを感じた」と話すとおろし、作品は本格的なバンドスタイルのもの



グランプリを受賞したナミさん（小6）。本番は「NANAになった気分」で歌えたそうだ

から、ギターデュオ、キーボードの弾き語りなど、バラエティ豊か。インストウルメンタル曲や、詞の朗読もあり、子どもたちの創作活動を幅広くとらえるこのイヴェントの意図が伝わってきた。

審査の結果、グランプリには、キ



優秀賞の「ごめん」は中学3年の4人組バンド。すでに4曲以上のオリジナルを持っている

ーボードで弾き語りをした、ナミの

『星砂のメモリー』（南奈那作詞・作曲）が輝いた。「さびしい時や、うれしい時にピアノに向かうと、気持ちに曲になる」と話すナミさん。この曲は、夏に転校してしまった友達に贈った歌だそう。授賞式では

「将来はシンガーソングライターになります！」と笑顔を見せた。

そのほか、優秀賞に、ごめんの『リスタート』（下村亜美作詞・堀内ひかる作曲）、とんちんかんの『ぶっさん』（とんちんかん作詞・塚本実製作曲）、ドリームフレンズの『Friends』（西澤広夢、西澤

新・中学生のクラス合唱曲集

## ハッピー・バースデー！を君に

★全曲収録CD付き★

音楽之友社・編

好評発売中！

気鋭の作曲家らがオリジナルの新作を中学生に贈るクラス合唱曲集。授業や校内合唱コンクールの選曲などに最適。話題のヴォイス・パーカッションが楽しめる「How wonderful living together」（生きてるってすばらしい）、「風がふくらむ」（大田桜子）、「ハッピー・バースデー！を君に」（氏家晋也）、「きっと笑顔で」（若松欽）、「桜散る頃」（山崎朋子）など、全12曲を収録。

B5判●B0頁(CD付) 定価5775円(本体5500円+税5%)

音楽之友社 〒162-8716東京都新宿区神楽坂6-30  
TEL.03-3235-2151

詩夢作詞・作曲）、特別賞にさくらやんの『ぞうくま！』（金澤さくら作詞）が決定した。

この「おとこトひろば」は、随時ウェブ上で作品を募集している。掲載された作品に他の人がメロディなどを付ける「コラボレーション」という参加方法もあり、地域や世代を越えた交流が期待されている。

※「おとこトひろば」

<http://www.otokotobiroba.com/>